

こんにちは 森林官です!

渡島森林管理署
若松森林事務所
森林官
工藤 哲士



三本杉岩

町の西側は日本海に面しており、日本一標高が高い茂津多岬灯台や日本一険しい参道とも言われる太田神社、数々の奇岩などが点在しています。

○所在地せたな町

せたな町は道南の檜山振興局の北部に位置する町で、北は道南最高峰の狩場山、南は遊楽部岳等の山地となっており、その中間を1級河川の後志利別川が流れています。

せたな町は道南の檜山振興局の北部に位置する町で、北は道南最高峰の狩場山、南は遊楽部岳等の山地となっており、その中間を1級河川の後志利別川が流れています。



親子熊岩

特に三本杉岩や親子熊岩は町のカントリースサインにも描かれています。

○森林官の仕事

森林官の仕事は森林の状況の調査や民地との境界の保全、伐採事業の監督など多岐にわたり、一言で言いますと「国有林の管理」が仕事といえます。

その年々の仕事はだいたい決まっていますが、中には突発的に発生する仕事もあり、その代表は地震や台風などの自然災害です。

28年度の台風では若松森林事務所内でも林道の法面崩壊や倒木等の被害が発生し、被災状況の確認・報

告や林道の点検・開通作業など忙しく日々を過ごしました。



風倒被害の状況

○去年の印象的な体験

林道や現場の行き帰りに車で走行していると、たまにキツネやタヌキなどの動物に出会います。

その日はカーブを曲がりきった少し先に親子熊を目撃しました。それ以上接近しないようバックしようとしたら、母熊が猛然とこちらに走ってきました。

あわやぶつかかる5m程手前で母熊はきびすを返し、子熊と一緒に森に去って行きました。

今までも車から熊を目撃したことは何回もありましたが、威嚇行動を取られた

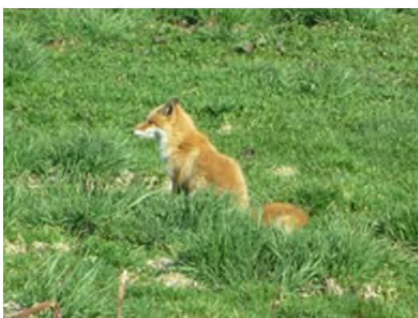
のは初めてでした。あらためて国有林が動物たちの縄張りであることを実感した体験でした。

○最後に

山に木を植え、十分成長するまでには、少なくとも50年の時間がかかると言われています。一方、一人の森林官が直接管理に携わるのは数年の間だけです。

森林官の仕事は国有林の管理と書きましたが、その中でも次の人に仕事を引き継いでいくことが大切になります。

私も次の人にしっかりとバトンを渡せるよう今後も業務に勤しみたいと思います。



草原のキツネ